

# 白井晟一の伝統論と和室

羽藤広輔（信州大学准教授） 著

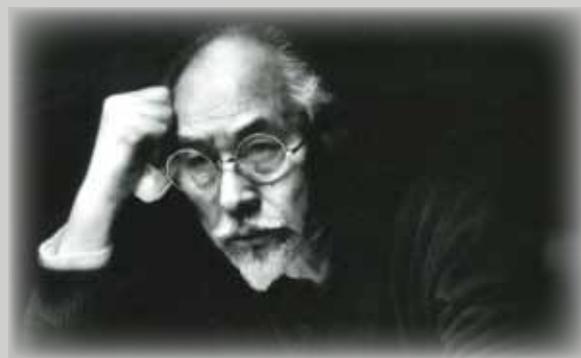
本体価格 3,600 円 + 税

A 5 判上製カバー装 本文 222 頁 口絵 8 頁 ISBN 978-4-8055-0885-5 C3053 2021 年 1 月刊

**建築家・白井晟一の建築の伝統に対する考えは、**

**いかに変遷し、何を重視していたのか——**

「原爆堂計画」や「親和銀行本店」といった作品が注目され、その独特の美学が注目される建築家・白井晟一（1905-83）の伝統論と和室の特徴について、残された言葉や図面、同時代の建築家との比較などから分析し、その新しい展開や真意に迫ることで、現代建築史研究に新たな視点をもたらす。



白井晟一

著者略歴

羽藤広輔（はとう・こうすけ）

1976 年千葉県生まれ。2001 年東京藝術大学美術学部建築科卒業、2004 年京都大学大学院人間・環境学研究科修士課程修了。安藤忠雄建築研究所、東京藝術大学に勤務の後、2014 年京都大学にて博士（人間・環境学）取得。2017 年より信州大学工学部建築学科准教授。一級建築士。

# 「異端の建築家」を読み解く

建築デザインにおける「伝統」を問い直した建築家の真意にせまる

## 目次

はじめに

### 第一部 白井晟一の伝統論

#### 第一章 白井の伝統論の展開と真意

- 1 序
- 2 一九五〇年代伝統論争の建築評論と既往論考
- 3 一九五五年以前の白井の伝統論
- 4 一九五六年の白井の伝統論
- 5 一九五七年以降の白井の伝統論
- 6 晩年の白井の伝統論
- 7 結

#### 第二章 習書の活動の意味

- 1 序
- 2 既往論考と同時代の建築家による事例
- 3 白井の伝統論と書への傾倒過程
- 4 白井の著作にみる習書の意味
- 5 白井の習書の特徴と伝統論との関連
- 6 結

#### 第三章 建築作品をめぐる言説と伝統論の関連

- 1 序
- 2 既往論考について
- 3 建築作品説明文の分析
- 4 建築作品説明文と伝統論の関連
- 5 断片化された既往白井像と伝統論
- 6 結

#### 第四章 白井の伝統論と「虚白庵」

- 1 序
- 2 「虚白庵」の概要と既往論考
- 3 「虚白庵」の原型について
- 4 伝統論との関連
- 5 結

### 第二部 白井晟一の和室

#### 第五章 床の間の意匠

- 1 序
- 2 床の間論
- 3 床の間の意匠の分類
- 4 数値化による真行草の意匠
- 5 空間構成と床の間
- 6 結

#### 第六章 付書院の意匠 桂離宮の影響に着目して

- 1 序
- 2 「雲伴居」概要
- 3 白井の和風建築観と桂離宮観
- 4 「雲伴居素描」スケッチにみる「雲伴居」の構想過程
- 5 同時代の建築家の事例との比較
- 6 結

#### 第七章 天井の構成

- 1 序
- 2 天井形式による和室の分類
- 3 〈天井独自に形状が決定された和室〉の分析
- 4 天井形式の類型に対する考察
- 5 結

#### 第八章 付柱の意味

- 1 序
  - 2 「試作小住宅」と「呉羽の舎」
  - 3 「雲伴居」書齋の構想過程にみる付柱の意匠
  - 4 結
- おわりに

白井晟一著作リスト  
白井晟一建築作品リスト  
図版出展／あとがき

中央公論美術出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-10-1  
IVYビル 6F

Tel: 03-5577-4797 Fax: 03-5577-4798

お取り扱いは